

UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014

Loma Linda University, School of Pharmacy への施設訪問

Dr. Hamada's レクチャー 「Pharmacist is drug experts」

2月26日(水)、我々はLoma Linda University, school of pharmacyのDr. Hamadaにお会いするため朝早くから移動バスに乗り込みました。そして、彼のレクチャー「Drug expertとして何が求められるか」がいよいよ始まりました。印象に残ったのは、“米国薬剤師も30年前は薬局薬剤科の中で調剤するだけであったが、いずれ患者のそばで、また、チーム医療におけるDrug expertとして活躍する姿をずっと思い描いていた。”このようなキャリアビジョンが米国薬剤師の間で共有され、また、時代や社会の要望に対し一つひとつ誠実に応えてきた結果が、信頼される職種の全米トップ2位(1位は看護師、3位は医師:2013年12月調査結果)にまでになったと語る姿でした。



Dr. Dao's レクチャー in UCR extension center

「Pharmacy law から考える米国社会での薬剤師への期待」

Dr. Daoは、ファーマシーテクニシャンを経験後 Pharm D を取得し、現在あるコミュニティーファーマシーのマネジャーを務めています。彼女のこれまでの経験も踏まえ、米国の薬剤業務に関わる法律を解説していただきました。薬剤師・ファーマシストテクニシャンの役割分担の明確化、患者さんに正しく医薬品を服用してもらうために薬剤師はどこに注力しているのかなど、参加メンバーと議論を進めながらレクチャーしていただきました。

UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014



メンバーの日記より

2/22/2014 (Sat) LA ツアー Japanese-American national museum, Santa monica

○研修7日目、メンバー全員で1日観光ということでロサンゼルスツアーに行きました。まずは Japanese American National Museum へ。様々な日本とアメリカの歴史を観て聴いて学びました。時代を問わず日本人の何事にもコツコツと誠実に取り組む姿勢が信頼に結びついていることを知り、信頼される薬剤師になるためのヒントを見つけられた気がします。続いて Little Tokyo へ。アメリカに居ながら日本を感じることが出来て少し不思議な感じがしました。久しぶりに食べたうどんとネギトロ丼はとても美味しかったです。(A.K.)

○今日は、Group trip day でした。興味深いところに行きましたが Japanese American National Museum では日本人として知っておかなければならないアメリカとの歴史について学びました。そこで、私は日本人としてその歴史を学び、どのような考えを持ち行動するべきかを考える良い機会になりました。(K.W.)

UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014

2/24/2014 (Mon) Walgreens Pharmacy and Round table discussion

○米国薬学研修 UCR2014 も残り 72 時間となった。毎日新鮮な事ばかりで、時間が過ぎるのがとても早いと感じている。毎晩の会話が日課になるほどホストファミリーと仲良くなる事ができた。また、今日は夕方 1 時間ほどメンバー全員が集まって、アメリカと日本の薬剤師の相違点や私達自身の感じた思いを話し合えて、お互いに真剣に向き合っていく姿勢を確認できた貴重な 1 日でした。研修残りの時間を有意義に過ごしたいと思う。(M.Y.)

○Walgreens Pharmacy の訪問では、薬の受け渡しがドライブスルーなのにびっくりしました。日本では薬をドライブスルーでもらうことはないのですが、この系列の薬局はすべての店舗でドライブスルー投薬の設備が整っているそうです。日本とは違い、患者さんにいかに薬を早く渡すかを考えているかが分かりました。薬の専門家になることを実感し、日本へ帰ってから色々な視点で学ぶことができるなと感じています。(A.K.)

2/25/2014 (Tue) Lecture with Dr. Dao & Class with Dr. Heather

○米国薬学研修 UCR2014 も残すところわずか 2 日となった。米国では処方せんに書かれている医者の方が汚く、間違っただけで処方をしてしまいたくさんの方が亡くなっていると知り驚きました。今まで学んだことを日本に戻りこれからの学習に生かしていきたいと思います。(A.T.)

○今日の午前中はアメリカの法律関係を学び、午後は英語の IDEOM (慣用句) について新しく学びました。日本語で例えると「足が棒になる」、本当に足が棒になってしまうのではなく、足がひどく疲れた時に使います。このように英語にもひとまとまりで 1 つの意味を成す言葉があります。それが IDEOM です。「I am as pale as a ghost.」さて、この人はどんな患者さんでしょうか?(Y.M.)

2/26/2014 (Wed) Loma Linda University, School of Pharmacy

○今日は、ローマリンダファーマシースクールを訪問した後にホストマザーの勤め先、カイザーホスピタルに個人的に連れて行ってもらいました。創設 1 年にも満たない新しい病院で、患者さんだけでなくスタッフもストレス無く過ごせるように様々な工夫が凝らしてあり、日本も見習うべきだと…。話変わって、今日の夕飯の時は今までで一番話が弾んだ気がします！せっかく英語で話すのに慣れていたのに、明後日には帰国かと思うと寂しいです。(A.S.)

UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014



2月24日(月)、研修期間中、メンバーの1人が誕生日を迎えた。そのため、研修中間報告会のあとみんなでサプライズパーティーを行った。このときから学年を越えた交流・まとまりがでてきたように感じた。(K.T.)